

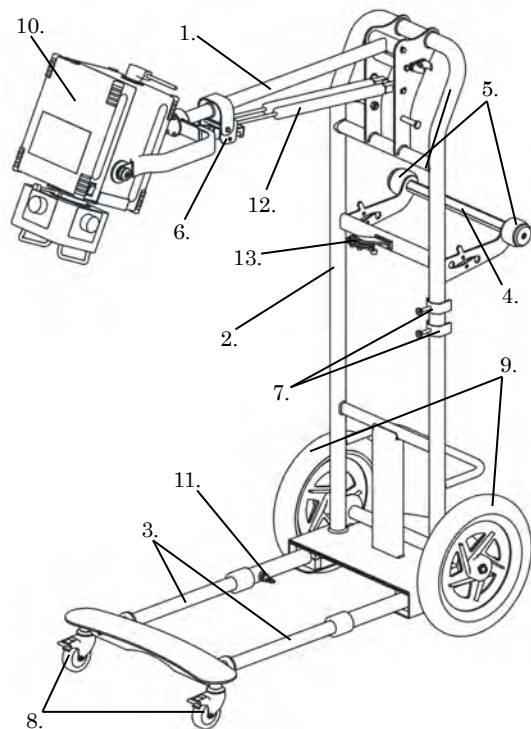
機械器具 09 X 線管支持床支持台（37076000）

一般医療機器 特定保守管理医療機器 設置管理医療機器

X 線管球支持スタンド Forte

【形状・構造及び原理等】

1) 形状と構成及び各部の名称



- (1) アーム部
- (2) スタンド本体
- (3) 脚部
- (4) 運搬用ハンドル
- (5) 車載用キャスター
- (6) ロックレバー
- (7) ケーブルフック
- (8) 移動用キャスター
- (9) 移動用タイヤ
- (10) X 線撮影装置
- (11) 脚部ロック用ブランジャー
- (12) ガススプリング
- (13) スナッチロック

3) 原理

- ・ X 線撮影装置を装着して X 線撮影を行なうことができる
- ・ 使用しないときはアーム部を折りたたみ、脚部も短く収納することができる
- ・ 電源を必要としない機械式の構造である

4) 仕様

寸法（一例）

《収納時》
幅 590 × 奥行 740 × 高さ 1510（mm）

《使用時》（各寸法の最大値）
幅 590 × 奥行 1360 × 高さ 2040（mm）

重量 約 19.5 kg

アーム部昇降範囲（一例）

収納状態から最高値 2040mmまで
（床面から管球中心まで）

X 線撮影装置 MIKASA HF400H 他
ポータブル X 線撮影装置の
取り付けに対応

【使用目的又は効果】

一般 X 線撮影を効率的に行うために、装着した X 線撮影装置が上下に昇降可能で、任意の位置による多目的な撮影が可能な X 線管球支持台である。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【使用方法等】

使用環境条件

温度：＋１０℃～＋４０℃

湿度：３０％～７５％RH（結露のないこと）

操作方法

1. アーム部の展開と折り畳み

ロックレバーを操作し、アーム部のロックを解除するとアーム部を展開することが出来ます。ロックレバーの操作により、アーム部は収納状態から最高位置までの範囲の任意の位置でアーム部をロックすることが出来ます。また、アーム部を展開した状態でロックを解除すると、アーム部を折りたたむ事が出来ます。

2. X線撮影装置の回転

アーム部を展開した状態で、X線撮影装置を左右回転方向に回転させることができます。（前後方向の回転は、装着するX線撮影装置の可動範囲に準じます）

3. 装置の移動

装置のキャスターのロックを解除し、装置を移動させることが出来ます。

詳細は取扱説明書を参照のこと。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ①検査を開始する前に装置に異常がないこと、構成品、付属品が確実に固定されていることを確認すること
- ②検査前に患者の位置、状態をよく確認すること。

高齢者適応

高齢者は握力など体力に問題がある場合はX線防護衣を装着した介助者を付けるなどして検査に臨むこと。

妊婦・産婦、授乳婦及び小児への適応

- ①妊婦及び妊娠の疑いのある者及び授乳中の者へ使用する場合は医師の指示のもとで慎重に行うこと
- ②小児の検査の場合はX線防護衣を装着した介助者を付けること。

その他の注意

この装置を廃棄する場合は、産業廃棄物となるので必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

【保管方法及び有効期間等】

使用耐用年数（自主基準）

使用環境条件を満たした環境で

指定された保守点検を実施した場合

7年

【保守点検に係わる事項】

1) 使用者による保守点検事項

項目	点検頻度	点検内容
目視点検	始業時	キズ、変形、汚れ、等の異常の有無 製品上や周囲に障害物の有無
動作点検	始業時	動作不良、異音、引っ掛り、等の異常の有無
ガタ、ゆるみ、等	月１回	各部のガタ、ゆるみ、等が発生していないか
グリス切れ、ホコリ等	月１回	駆動部にゴミ、ホコリ等が溜まっていないか グリス・オイル切れが発生していないか

2) 業者による保守点検事項

項目	点検時期	点検内容
定期メンテナンス	年１回	各部のチェック、調整、増締め、注油、グリスUP、部品交換、等

*保守契約、あるいは定期的なスポット点検依頼をして頂く様にお願いします。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

住所：埼玉県川口市弥平 2-15-15
氏名：株式会社 大林製作所 川口工場
連絡先：埼玉県川口市弥平 2-15-15
株式会社 大林製作所 川口工場
TEL (048) 222-3800
FAX (048) 222-4074

製造業者

住所：埼玉県川口市弥平 2-15-15
氏名：株式会社 大林製作所 川口工場

取扱説明書を必ずご参照下さい。